



Venezia, July 1, 2021

## ヴァーチャル留学2: 協働的エンパワーメントと SDGs

### Virtual ryuugaku for real interactions: collaborative empowerment and SDGs

#### ごあいさつ

コロナからの回復の兆しが少しずつ見えてきた今日この頃ですが、皆様におかれましてはいかがお過ごしでいらっしゃいますか。

この度、国際交流基金から助成をいただきヴァーチャル留学第2期（ヴァーチャル留学2: 協働的エンパワーメントと SDGs）を開催することになりました。第1期（2021年2月から3月に開催）には、ヴェネツィア・カフオスカリ大学からは95名、日本の15の大学から33名、合計128名の参加がありました。コロナウィルス流行下でも、チャットやZOOMなどのオンラインツールを駆使しながら、物理的な距離を超えて、自主的に交流する機会をつくることができ、多くの参加者から達成感や満足感を得たとのうれしい報告をもらいました。

前回に引き続き、第2期プロジェクトでも、学生たちがインターネットツールを利用しながらSDGsについて議論する機会をつくりました。あなたの住む街から、カフオスカリの学生とSDGsについて話して、考えて、行動してみませんか？みなさんの参加を心からお待ちしています。

*Mariotti*

プロジェクト・マネージャー  
ヴェネツィア・カフオスカリ大学  
アジア・北アフリカ研究科准教授  
マルチェッラ・マリオッティ  
virgo.unive.it/mariotti  
nolbrick.wordpress.com

## ヴァーチャル留学2 募集要項

### 概要

SDGs: Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標) に定められた 17 のゴールから自分に興味のあるテーマを選び、それについてカフオスカリ大学や他の日本の大学からの参加者とオンラインツール (チャット、テレビ会議、ブログ) を使って議論する。



SDGs (<https://sdgs.un.org/goals>)とは? Sustainable Development Goals 「持続可能な開発目標」のことです。「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」に定められた 17 のゴールで、2030 年までにこの目標を実現するため、世界中が協力していくことを約束しています。2015 年 9 月に開催された国連サミットで採択されました。

### プロジェクト詳細

期間: 2021 年 10 月 1 日 (金) から 2021 年 11 月 30 日 (火)

募集人数: 30 人 (予定)

活動内容:

#### 1. グループ活動

SDGs への関心に合わせて、カフオスカリ大学から参加者 (アジア・北アフリカ研究科で日本語を勉強している学生です。学部と修士の学生が参加します。) と日本の大学からの参加者がグループになって、①~③の活動をします。

- ① チャットでの交流 (Discord の予定) / 日常的に
- ② オンラインミーティングでの交流 (ZOOM) / 週 1 回
- ③ ブログへの記事投稿 / グループ単位で週 1 回

④活動日誌／毎週

2. それ以外の活動

- ① 参加者全体でのミーティング（月1回程度）
- ② 活動終了時の報告レポート提出

- 交流は基本的に日本語で行われますが、イタリア語や英語も使われます。
- 上記のすべての活動にご参加いただいた場合は、活動終了後に、ヴェネツィア・カフオスカリ大学から「インターンシップ修了書」を発行します。

応募条件:

1. SDGs について関心があり、議論に積極的に参加する。
2. 上記の活動内容に同意、すべてに参加する。
3. 個人情報の利用目的に同意する。
4. 活動に必要なオンラインツール（Discord: 予定、ZOOM）をご自分で用意できる。

応募方法:

こちらのフォームにアクセスして、必要事項をご記入ください。

フォーム URL <https://forms.gle/nENppWTeBzgYHTFa8>

- 自己紹介文を 400 字程度で書く欄があります。
- 活動内容と個人情報の利用目的についての説明がありますので、ご同意いただけるかご確認ください。

締め切り: **2021年7月21日(水) 日本時間正午12時**

応募結果: 結果については、7月末を目処にこちらからメールでご連絡いたします。

問い合わせ先:

ヴェネツィア・カフオスカリ大学  
ヴァーチャル留学プロジェクト事務局  
西田翔子（言語教育学修士／プロジェクト助手）  
shoko.nishida@unive.it